北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ事業報告書［令和６年度（2024年度）］

学校名	北海道　有朋　高等学校　（ 定 ・ 通 ）	校長名	阿　部　　穣
所在地	札幌市北区屯田９条７丁目		

（令和６年（2024年）５月１日現在）

学　　年		１年	２年	３年	４年	合　計	教　員　数（校長・教頭を除く）	
生徒数	男	566	249	413	293	1,521		
	女	602	357	550	430	1,939	教　諭	58
	計	1,168	606	963	723	3,460	養護教諭	0
学　級　数		実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	実施校12 協力校32	合　計	58

協力校	北海道有朋高等学校通信協力校から1～2校　（全・定・通）	校長名	
協力校	北海道　　高等学校　（全・定・通）	校長名	

	〔実践研究課題〕	〔実践研究の概要〕
実践研究の概要	イ　通信教育の改善･充実 (1) 協力校の学習の質の向上とサポート体制の整備 (2) 協力校における地方指導員、面接指導講師の負担軽減の方策	 (1) 生徒の取組状況を把握し、指導方法の改善・充実を図る。 (2) 協力校の生徒への望ましい学習支援に向けた、実施校教員による学習支援体制を充実させる。

成　果	(1) 協力校における課題を明確にして実施校として支援できる内容を全体で共有し、地方指導員や面接指導講師の負担軽減を図ることで、協力校生徒への学習支援体制を整備し、学習の質の向上を目指すことができることが確認された。 (2) 生徒一人一人の特性に応じたきめ細かな学習指導や支援を実施することで、「自立と社会参加」へつなげていくことが改めて確認できた。 (3) 本事業を通して、校内キャリア支援体制の確立に向けた取組が加速し、定時制・通信制教育に関わる教職員一人一人の意識向上とスキルアップを図ることができた。
実施上の課題	(1) 協力校におけるキャリア支援体制の確立 (2) 協力校のキャリア支援に係る関係機関との連携 (3) 対面による地方指導員及び面接講師との情報共有体制の充実 (4) 遠隔地の連携機関との個人情報を含む情報共有の仕組づくり
事業実施による成果の普及状況	(1) 北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ研究協議会における報告や協議を通して、本事業の成果と課題を踏まえた改善の方向性を明確にし、次年度の取組の充実を図る。 (2) 北海道高等学校通信教育研究協議会において、今後の通信教育の改善・充実について説明を行う。
その他特に記載すべき事　項	特記すべき事項なし